

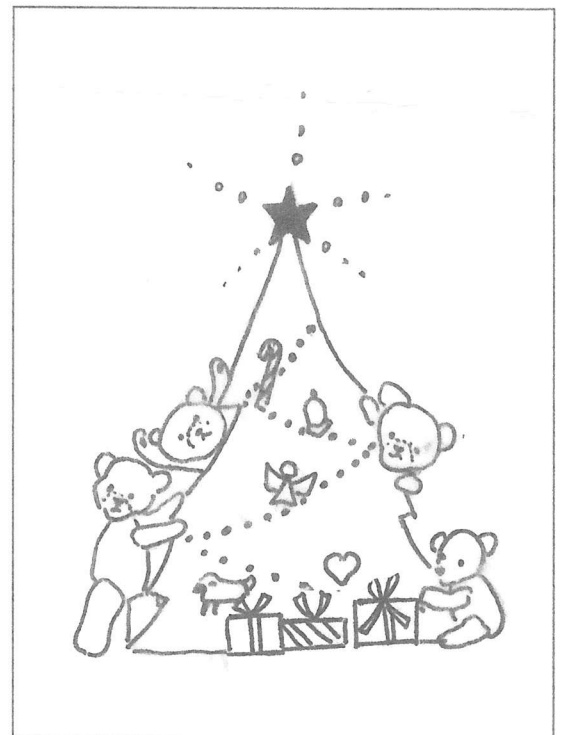


12月12日(木)に子育て広場“つぼみ”のクリスマス会をしました。つぼみホールから礼拝堂に行きました。礼拝堂の入り口はいつも開いていたので、普段とは違う場所でしたが、子どもたちはおかあさんと一緒に入ることができました。礼拝堂に響くオルガンの音に、子どもも大人も後ろを振り返り見上げる姿が見られました。古屋牧師からクリスマスのお話を聞き(\*)、パイプオルガンの伴奏で讃美歌「きよしこのよる」「もろびとこぞりて」を歌いました。ホールに戻り、スタッフのハンドベル演奏を聞いた後、みんなで合奏をしました。子どもたちは鈴を拍打ちするところ、上で振るところなど、音楽に合わせてとても上手に演奏でき、ホール中がたのしい笑顔で溢れました。おみやげは、お母さんと一緒に作った天使と長靴。長靴の中には教会員の方がボランティアで作って下さったクッキーが入っていました。

**\*クリスマスメッセージ\***

毎週木曜日、阿佐ヶ谷教会に元気な子どもさんと保護者の皆さんが集まって楽しいひとときを過ごしています。いつもは、一番奥のホールで遊んでいますが、その手前に礼拝堂(れいはいどう)があることをご存じだと思います。

今、この礼拝堂の窓に楽しい切り絵が飾られています。皆さんもそれぞれクリスマスには楽しい時を過ごしているかと思いますが、これはクリスマスの出来事を示しています。どうしてクリスマスが喜びの時として私たちが過ごすようになったのでしょうか。それは、神様が私たちのためにイエス様を本当の王様としてくださったからです。このイエス様は、人々が近づくことのできない立派な宮殿とまったく違う、ベツレヘムという町の宿屋の片隅にある馬小屋でお生まれになりました。すべての人が安心して近づくことができ、自分のこころの思いを聞いてくださる救い主として私たちのところに来てくださいました。



**これからの予定**

3学期の子育て広場“つぼみ”は、1月9日(木)～3月19日(木)までの11回です。3月5日(木)に、去年11月に好評でした「絵本のある子育て」の第2弾を実施いたします。ご予約ください。